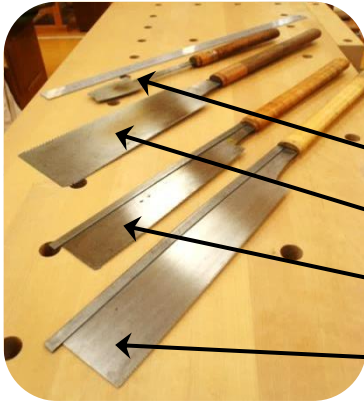




木工技術科 実習日誌 Vol. 2



のこぎりびき
今日からは 鋸挽き の練習が始まりました。



木工技術科では4種類の鋸を使い分けます。

あぜ挽き鋸

材料を切り落とすための「両刃鋸」、それよりもさらに精緻な加工が必要な時の「柄挽き(ほそびき)鋸」・「胴付き(どうづき)鋸」。

両刃鋸

柄挽き鋸

最初は両刃鋸から練習します。

胴付き鋸



誰もが一度は握ったことのある鋸かもしれませんが、狙った線通りまっすぐ切ろうとすると、思いの外曲がって切れてしまうことに驚きます。自分の癖と戦いながら、ひたすらまっすぐ、そして綺麗な挽き肌を目指します！



鋸挽き 注意点

1. 墨線が真っ直ぐに見える位置を探すこと
2. 両目で鋸の真上から覗く
(頭・眼を動かさない)
3. 240mmの長いストロークで挽く
4. 膝にゆとりを持って安定した姿勢で

みんな、腰痛に
気を付けて！



実習でも大事なポイントはきちんと板書されます。
よく理解し、自分の中で試行錯誤を繰り返すことが上達に繋がります。